

『公共交通等の利用状況について』に関するアンケートの実施結果報告

アンケートにご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

『公共交通等の利用状況について』に関するアンケートの実施結果を次のとおり報告します。

アンケート結果につきましては、今後の公共交通に係る施策の参考とさせていただきます。

アンケートの概要

1 アンケート実施期間

平成 27 年 12 月 15 日から平成 28 年 1 月 4 日まで

2 回答率等

対象者数 1,211 人

回答者 748 人

回答率 61.8%

3 回答者の属性

性別 【男性 396 人 (52.9%)】 【女性 352 人 (47.1%)】

年代別

	20代	30代	40代	50代	60代	70代
人数	60人	155人	169人	161人	162人	41人
割合	8.0%	20.7%	22.6%	21.5%	21.7%	5.5%

地域別

	北勢	中勢	伊勢志摩	伊賀	東紀州
人数	372人	203人	98人	56人	19人
割合	49.7%	27.1%	13.1%	7.5%	2.6%

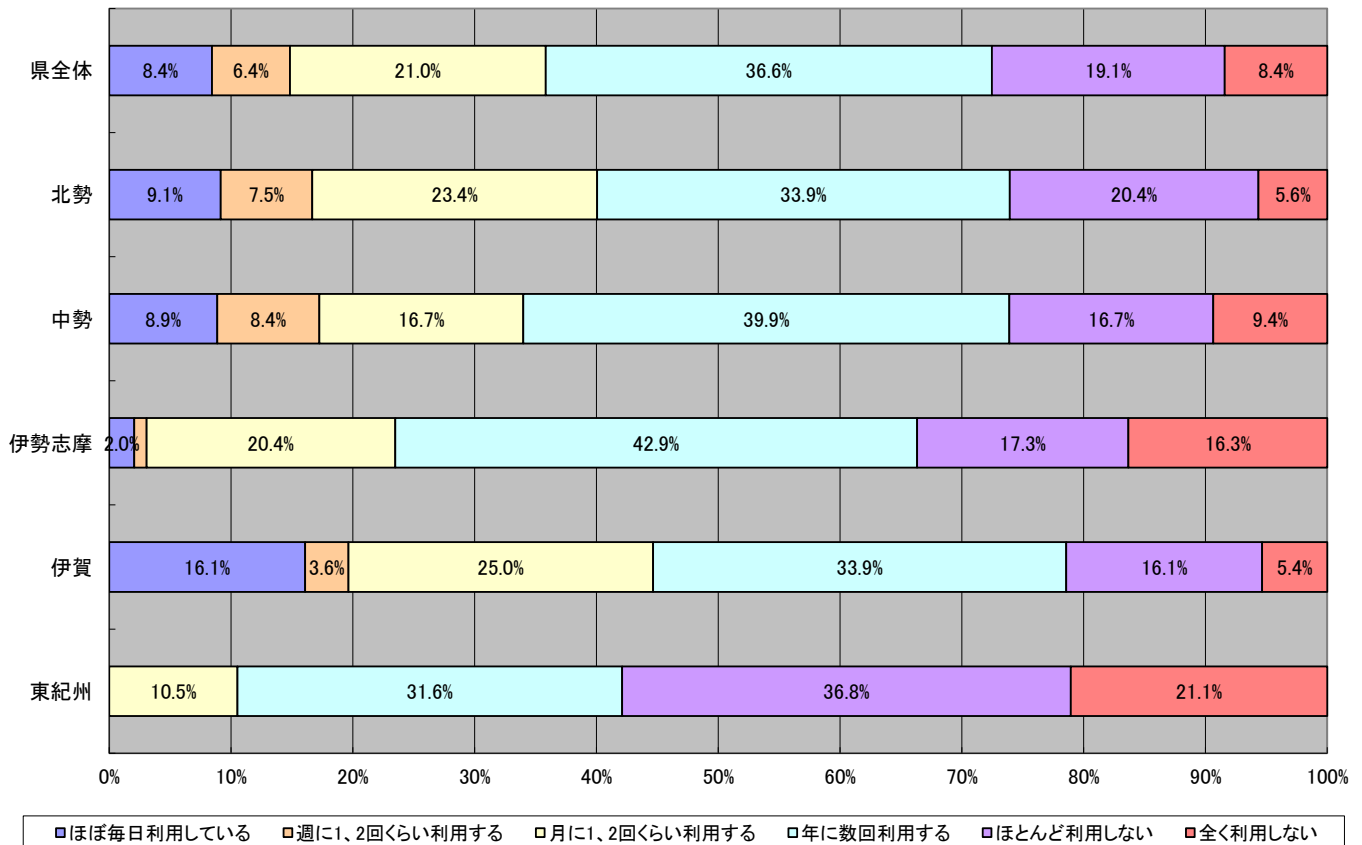
* 北勢：四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、桑名郡、員弁郡、三重郡
中勢：津市、松阪市、多気郡 伊勢志摩：伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡
伊賀：名張市、伊賀市 東紀州：尾鷲市、熊野市、北牟婁郡 南牟婁郡

アンケートの結果

Q 1（公共交通機関の利用の有無）について

「ほぼ毎日利用している」が 8.4%（63 人）、「週に 1、2 回くらい利用する」が 6.4%（48 人）と、合わせて 14.8%（111 人）が公共交通機関を週 1 回以上利用されています。地域別では、北勢、中勢および伊賀地域が県全体を上回っています。

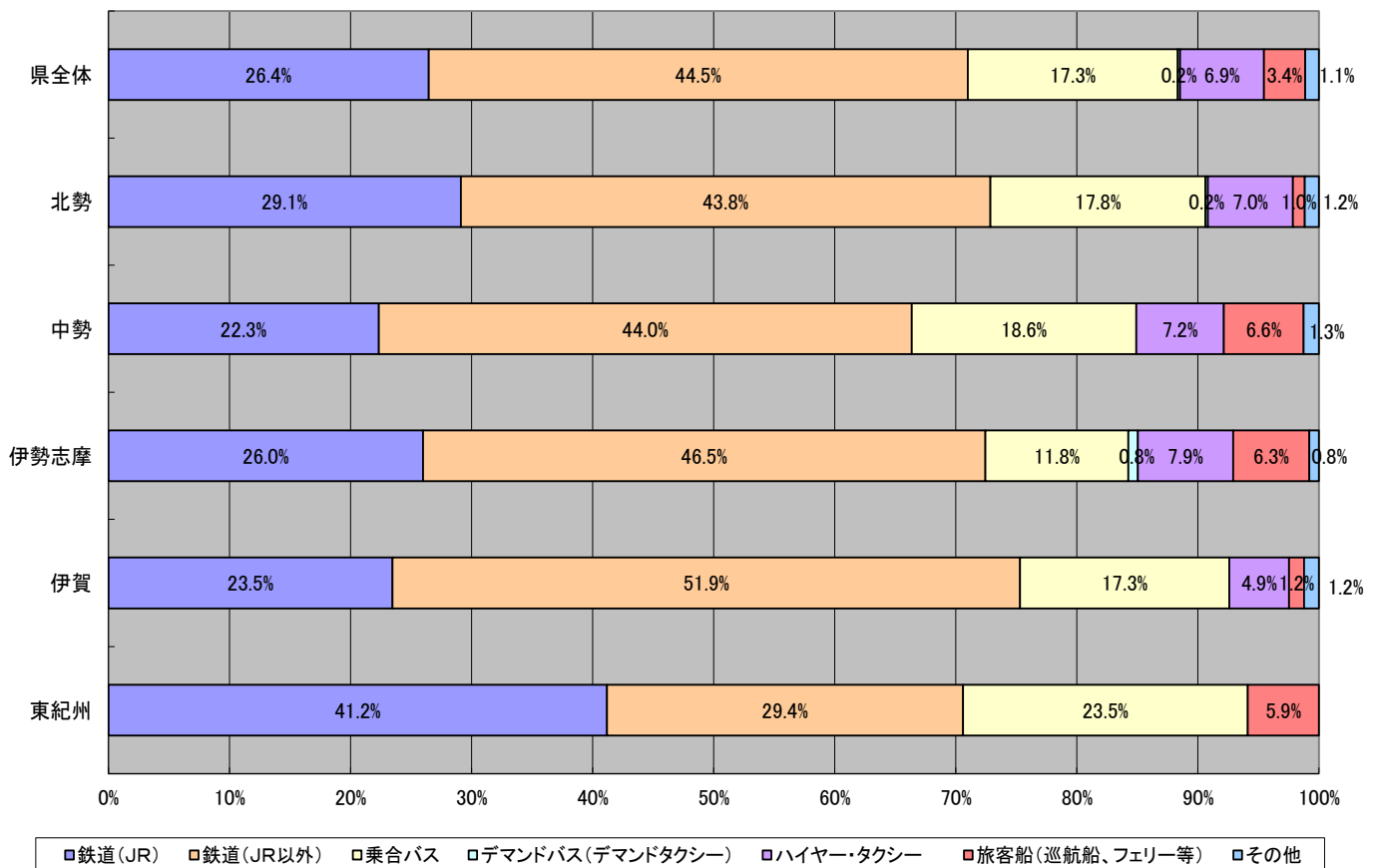
一方、「ほとんど利用しない」が 19.1%（143 人）、「全く利用しない」が 8.4%（63 人）と、合わせて 27.5%（206 人）の方は、ほとんど公共交通機関を利用されていません。全体的には公共交通機関を利用されない方の割合が多くなっています。地域別では、東紀州地域の割合が 57.9%と他に比べ非常に大きくなっています。



Q 2（利用している公共交通機関）について

「鉄道（JR）」が 26.4%（279 人）、「鉄道（JR以外）」が 44.5%（469 人）と、鉄道を利用している方が 7 割強を占めています。地域による差はあまりありませんが、伊賀地域が 75.4%で一番高くなっています。

次いで、「乗合バス」を利用している方が 17.3%（183 人）を占めておりますが、伊勢志摩地域での利用は低くなっています。



Q 3 (公共交通機関の利用目的) について

「旅行」が 25.5% (238 人) と一番多く、以下、「買い物」が 19.0% (177 人)、「趣味」18.3% (171 人)、「仕事 (通勤を除く)」15.1% (141 人)、「通勤」10.1% (94 人) と続いています。なお、回答者が 20 歳以上のため、「通学」の割合が 0.6% (6 人) と非常に低くなっています。

Q 4 (公共交通機関を利用しない理由) について

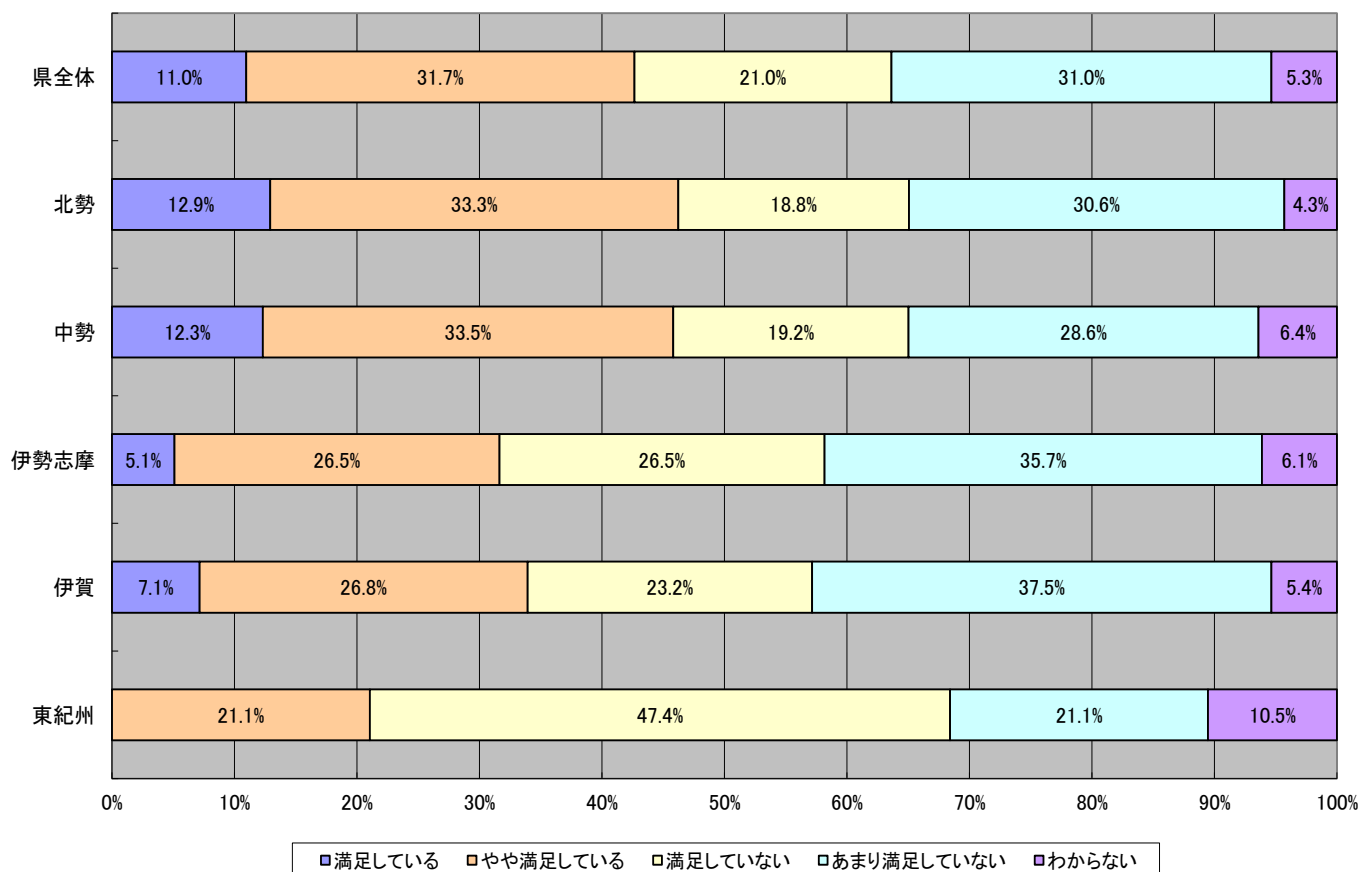
「自分 (や家族) が自家用車を運転でき、自家用車を利用した方が便利だから」が 40.7% (173 人) と一番多く、以下、「運行本数が少ないから」13.9% (59 人)、「自家用車と比較して移動に時間がかかるから」13.2% (56 人)、「自宅が駅やバス停等から遠いから」11.8% (50 人) と続いています。

Q 5 (公共交通機関の利便性の満足度) について

「満足している」が 11.0% (82 人)、「やや満足している」が 31.7% (237 人) と、合わせて 42.7% (319 人) の方が県内の交通機関の利便性に (やや) 満足しています (参考: 昨年度

は 44.5%)。地域別では、北勢地域が 46.2%と一番高く、県南部へ行くほど低くなっています。

一方、「あまり満足していない」が 31.0% (232 人)、「満足していない」が 21.0% (157 人)と、合わせて 5 割強 (52.0%、389 人)の方が(あまり)満足していません。地域別では、東紀州地域の満足度が他地域に比べ低くなっています。



Q 6 (県外への外出の有無) Q 7 (県外への交通手段) について

Q 6 では、96.8% (724 人)の方が県外へ「行った」と回答されており、この方々に Q 7 で利用された交通機関についてお聞きしました。

「自家用車 (高速道路利用)」が 28.9% (479 人)、「自家用車 (高速道路以外利用)」が 11.1% (184 人)と、合わせて 40.0% (663 人)の方が自家用車を利用されています。

また、「鉄道 (JR)」が 18.6% (308 人)、「鉄道 (JR 以外)」が 25.8% (428 人)と、合わせて 44.4% (736 人)の方が鉄道を利用されています。

「乗合バス」は 6.2% (102 人)、「飛行機」は 5.6% (93 人)、「旅客船 (巡航船、フェリー等)」は 1.8% (30 人)に留まっています。

Q 8 (広域・高速交通の重要認識度)

「重要だと思う」が50.4% (377人)、「やや重要だと思う」が29.3% (219人)と、合わせて79.7% (596人)の方が広域・高速交通ネットワークが(やや)重要であると認識されています。

